

学校インターンシップ実施要項

(趣旨)

第1条 この要項は、東京理科大学（以下「本学」という。）が学外の教育機関等（以下「受入機関」という。）と協定を締結して本学の学生（以下「学生」という。）を派遣する学校インターンシップ（以下「インターンシップ」という。）の実施に関し、必要な事項を定める。

(定義)

第2条 この要項において、インターンシップとは、学生に実践的な学びの場を体験させることにより、学校教育や教職について理解を深めるとともに、新たな学習意欲の喚起を図ることを目的とした就業体験をいう。

(対象学生)

第3条 インターンシップの対象とする学生は、教職課程登録を行い、将来教職に就くことを希望する者とする。

(実施期間)

第4条 インターンシップは、主として長期休業期間に実施する。ただし、長期休業期間外であっても授業等に支障がない範囲で受入機関の定める期間に実施することができる。

(体験内容等)

第5条 体験内容は、受入機関の児童・生徒への教育支援活動に関わるものとし、詳細については、受入機関と協議の上、決定することとする。

(協定の締結)

第6条 本学は、インターンシップを実施するにあたり、受入機関と学校インターンシップに関する協定（以下「協定」という。）を締結する。

本学は、特別な事情がある場合、協定を締結していない機関とインターンシップを実施できる。この場合、当該機関に対してこの要項を適用させる。

(事故・損害)

第7条 インターンシップ中に起こった事故又は損害については、東京理科大学学生傷害共済補償制度において対応するものとする。

(遵守事項)

第8条 インターンシップに参加する学生は、本学及び受入機関が定めた規則等に従わなければならない。

- 2 学生は、インターンシップ参加により知り得た秘密を他に漏らしてはならない。
インターンシップ終了後も同様とする。

(報酬等について)

第9条 インターンシップの実施に関する学生への謝金、交通費等については、受入機関が特に定めない限り、支給しないこととする。

(事務処理)

第10条 インターンシップに関する事務は、学務課教職課程支援室、理工学事務課及び基礎工学事務課において処理する。

(その他)

第11条 この要項に定めるもののほか、インターンシップの実施に関し必要な事項は、別に定める。

附 則

この要項は、2018年9月12日から施行する。